

月刊「事務所・店舗通信」を発行する「Build Light（ビルドライト）」は、株式会社メガクリエイトが運営する事務所・店舗建築ブランドです。事務所・店舗オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な事務所・店舗建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「Build Light（ビルドライト）」を宜しくお願いいたします！

【発行元】

株式会社メガクリエイト
〒171-0042
東京都豊島区高松1-1-11
東京ファーストシティビル8F
TEL：03-6909-4818
FAX：03-5964-5339

2024年1月より改正 新NISAのすすめ

読者の皆様は、銀行に10万円を預けると、利息がいくらになるかご存じでしょうか？

一般的なメガバンク（みずほ、三菱UFJ銀行、三井住友）の場合、1年間の定期預金金利は0.025%程度なので、25円になります。

当時は7.5%（1974年の郵便貯金の金利）の時代がありました。今は、銀行にお金を預けても一向にお金は増えません。

このような国内の実情に対して、岸田内閣では資産所得倍増プランを掲げています。

対策の柱の1つになるのが、本記事で紹介する「NISAの抜本的拡充」です。

今後5年間で、NISA口座数を1,700万から3,400万に倍増を計画しています。



NISA（少額投資非課税制度）とは？

NISA（Nippon Individual Savings Account）とは、2014年1月からスタートした少額投資非課税制度のことです。

2024年1月からは、NISA制度が大きく改正され新NISAがスタートします。

NISAは、個人だけでなく、企業の経営者や従業員の資産形成を支援する制度としても活用が広がり注目を集めています。

NISAは、口座で購入した金融商品の譲渡益や配当金が、一定の非課税枠の範囲内で非課税となります。

対象者：満20歳以上の個人

投資対象：株式、投資信託、ETFなど

年間投資枠：一般NISA：120万円、成長投資枠：240万円

非課税保有期間：無期限

併用可能：つみたてNISAと成長投資枠

新NISA制度の変更点は？

新NISAでは、旧NISAと比べて①非課税保有期間が無期限化、②年間投資枠が拡大、③つみたて投資枠と成長投資枠が併用可能が大きく変更されました。

1) 非課税保有期間の無期限化

従来のNISAでは、非課税保有期間は5年間でしたが、新NISAでは無期限化されました。つまり、非課税で保有できる期間に制限がなくなり、長期的な資産運用が可能となります。

2) 年間投資枠の拡大

従来のNISAでは、年間投資枠は一般NISAが年間120万円、つみたてNISAが年間40万円でした。新NISAでは、一般NISAが年間120万円、成長投資枠が年間240万円となり、年間投資枠が合計360万円まで拡大されました。

3) つみたて投資枠と成長投資枠の併用可能

従来のNISAでは、一般NISAとつみたてNISAの併用はできませんでした。新NISAでは、つみたて投資枠と成長投資枠の併用が可能となりました。つまり、年間360万円の投資枠を活用して、長期の積立投資と短期の成長投資を両立することができます。

まとめ

今回は新NISA制度についてご紹介しました。NISAは、投資による運用益が非課税となる制度ですが、元本保証はありません。投資対象の金融商品の価格が下落した場合、投資元本を割り込む可能性がありますので注意が必要です。

企業の経営者様や従業員様に向けて、ぜひこの機会に企業での新NISAの導入について検討してみてはいかがでしょうか。



オフィス・店舗建築に使える
お得な補助金レポートはこちら



事務所・店舗建築専門店「Build Light(ビルドライト)」

(お問合せ窓口: 松下)

TEL: 03-6909-4818 FAX: 03-5964-5339

〒171-0042 東京都豊島区高松1-1-11 東京ファーストシティビル8F

お問合せは
こちらまで

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて
03-5964-5339迄ご返信をお願い致します。

案内
不要